

第1回日本環境感染学会教育委員会主催医療疫学トレーニングコース報告書

(2009年12月4日~5日於順天堂大学医学部)

教育委員会:委員長満田年宏,トレーニングコース担当副委員長 森兼啓太担当委員:本田順一,堀 賢,操 華子,家入裕子,藤田 烈,長沢光章





第1回日本環境感染学会教育委員会主催医療疫学トレーニングコース 指導者と受講者

【日本環境感染学会教育委員会主催 医療疫学トレーニングコース実施概要】

■日時:2009年12月4·5日(金・土)

■場所:順天堂大学(東京都文京区)10号館

■参加者:41名,修了者40名

■講師:教育委員会委員長 満田年宏,トレーニングコース担当副委員長 森兼啓太

講師・実務委員:本田順一,堀 賢,操 華子,家入裕子,藤田 烈,長沢光章

< 1日目(12月4日金曜日)>

9:00~12:00 疫学・統計学(1)ケースコントロールスタディ

13:00~15:00 Outbreak investigation (1) アウトブレイク調査の方法と事例の演習

15:30~17:00 CDCによるアウトブレイク調査

<2日目(12月5日土曜日)>

9:00~11:00 疫学・統計学(2) 文献に対する疫学的解析への批評

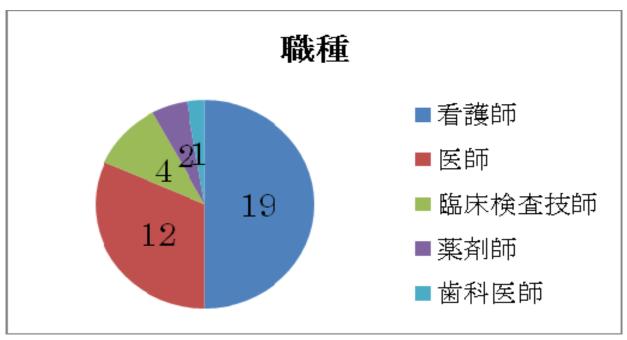
11:00~12:00 分子疫学

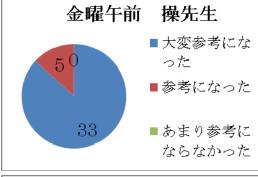
13:00~16:30 Outbreak Investigation (2) グループワーク、疫学データの解析

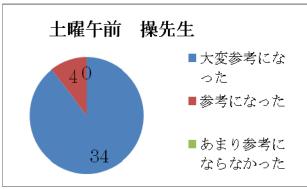
16:30~17:00 総括

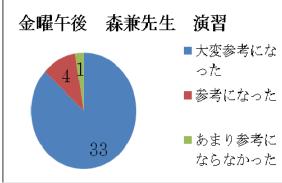
JSEI疫学トレーニングコース アンケート集計結果

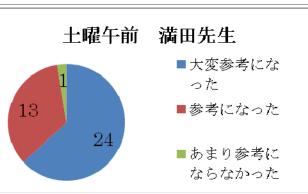
総回答者数:38名(全出席者40名,初日のみ1名)

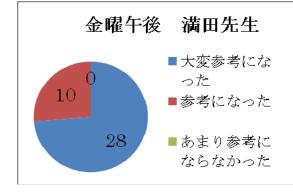


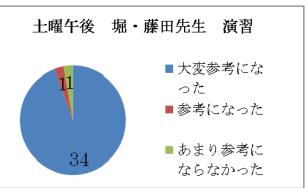












【受講者アンケート用紙コメント欄のまとめ】

※人数未記入は1名

10夕

(1)参加費(複数回答あり)

高い 26名、妥当 15名、安い 2名

関連コメント:

病院経費で参加できれば妥当な価格だが自費参加を想定しているなら高い 学会員が対象なのだからもう少し廉価にしても良いと思う

(2)期間(2日間開催について)

妥当 22名、長い 1名、短い 4名

関連コメント:

一日目は夜まで続いてもかまわないので、開始を昼にしてもらえると、 地方組は助かると思う。

(3)時期(土日開催について)

土日でよい 7名、平日がよい 1名、総会前後 1名

(4)宿題	
英語の勉強機会があって良かった	6名
英語の宿題は辛かった	8名
日本語の宿題にしてもらえると良かった	2名
宿題を事前に配布する形の方が良かった	3名

(5)グループワーク	
・グループワークがとても楽しく勉強になった	9名
・もっと時間をたくさん	2名

関連コメント:

資料の質問文書が一部分かりにくい時間が足らなかった 頻度の高いケーススタディを、コホートスタディを ・充実した内容の研修でとても勉強になった

元夫したが合の可怜とことも心思になった	10
・今後も続けて欲しい	10名
・疫学・統計学の講義が特に分かりやすかった	2名
(難しかった 1名)	

- ・自施設のICTメンバーを順に参加させたいので継続して欲しい
- ・レベルアップできる企画、フォローアップの機会を考えて 2名
- ・もう少し利便性の良い会場を準備してもらえると良かった 2名
- 教室が寒かった
- ・インタラクティブなレクチャーをさらに増やして欲しい
- ・懇親会があると良かった
- ・テキストを事前に配布し予習を義務づけ実践的な内容に絞っても良い
- ・良い参考書、文献を教えてもらえるとうれしい
- ・講師の自己紹介があると良かった
- ・分子疫学は専門性が高く一般臨床家が1時間で理解するのは難しい
- ・実践を兼ねた研修も企画して欲しい
- ・統計の演習があると良かった
- ・サーベイランスに関する講義・企画があっても良いと思う